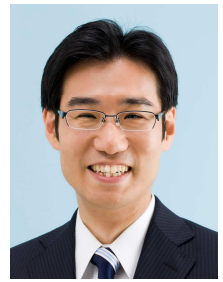


# 清水ひろし



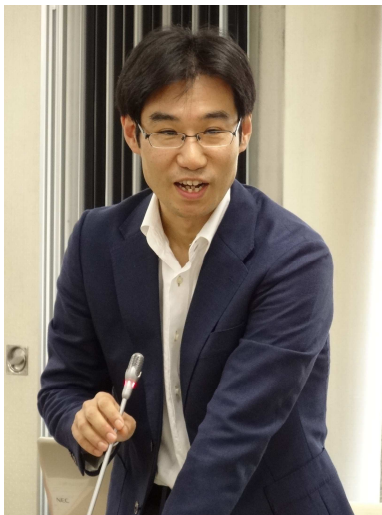
民主党・市民の会

からの手紙

平成 25 年 第 3 回定例会

10/8 に閉会した区議会第 3 回定例会では、都内初となる通年議会制を盛り込んだ議会基本条例が成立し、平成 24 年度決算が賛成多数により認定をされました。「決算に関する特別委員会」を設置して行われた質疑等の模様について報告をいたします。

## 大規模災害時、区民はどのような行動をとればいいのか？ —決算委員会質疑—



**質問**大規模災害発生時、自らや家族が無事であり、自宅において暮らせる状態であった場合にも避難所に逃げるのか？どのように行動をしたらよいかあらためて周知をしていくことも重要ではないか？

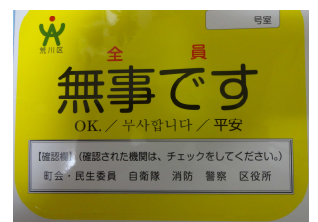
**答弁**自宅が無事であれば自宅で避難して下さい。「避難所に行かなければならない」と思われている方が意外と多いと認識している。今後は説明をしていきたい。

**質問**自宅避難者は、その旨を避難所に報告する必要はあるのか？

**答弁**自宅で避難している（在宅避難）ことを、避難所へ伝えて頂きたい。東日本大震災の被災地において、行政が自宅避難者の状況を把握出来なかった事例もある。そのため区も防災計画を見直し、在宅避難者の支援について盛り込んだ。

**質問**地域の被害状況を把握していく手段として、写真右のようなステッカーの活用についての考えは？

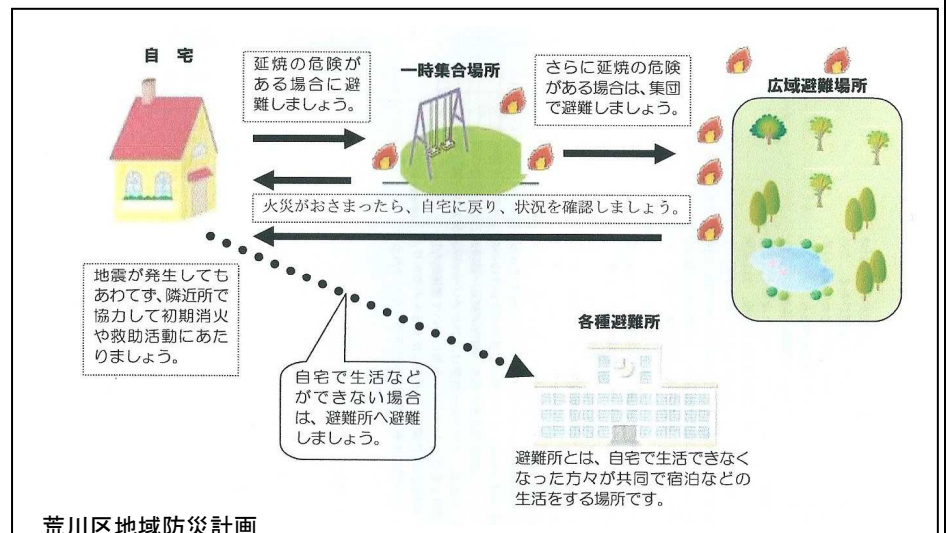
**答弁**現在モデル事業を試行している。来年度以降、全域で取り組んでいく。



**質問**大規模災害時にはエレベーターが停止し、長時間閉じ込められる恐れがある。区施設 EV に非常用トイレ、水などの設置（写真下）が必要ではないか？

**答弁**設置費用を来年度予算に盛り込んでいきたい。

**意見**区としても EV のある民間建物に対して、設置していくよう発信を求めたい。



荒川区地域防災計画

